

# ひ お ま

# 2011. 3

vol.71

HIOKI-City <http://www.city.hioki.kagoshima.jp/>

## 主な記事

県下一周駅伝 .....	2
日置市生涯学習大会 .....	3
南九州美術展 .....	4
ストップ滞納！ .....	5
消費生活相談 .....	6
共生・協働の地域づくり20 .....	8
選挙特報 .....	9
まちの話題 .....	10
市民の広場 .....	18



# 総合五位、Bクラス優勝

32年ぶりの日間優勝も



▲大会1日目 1区スタートの中村選手(左から6人目)

二月十九日から二十三日まで第五十八回県下一周駅伝が開催され、十二地区(各地区登録選手二十一人)を代表する選手が計589・0<sup>キ</sup>の薩摩・大隅路を力強く駆け抜けました。

日置チームの目標は、地元入りとなる二日目の日間優勝と総合四位、Bクラス優勝。

今年は登録選手の力が拮抗(ぎつこう)し、充実したチーム編成で郷土入りした二日目は、地元の熱い声援を受けて目標とした日間優勝に向かって力走。三区有村選手が区間賞(区

間新)の快走で二位に順位を上げ、さらに四区の大迫選手も区間賞の走りを見せ、トップの鹿兒島を逆転。後続の選手も素晴らしい走り(七連続区間賞、うち区間新3)そのままゴール地点の出水市役所に二位で入り、三十二年ぶりの日間優勝を果たしました。

三日目以降も粘り強い走りを受け、一時は二日目の日間優勝に手が届く位置に付けるなど、(選手は)激走を見せました。

大会最終日は、Bクラス優勝に向け、選手、スタッフ一丸となつて臨みました。目まぐるし



▲大会2日目 32年ぶりの日間優勝でゴールする内選手



▲大会5日目 4区有馬選手から5区能勢選手へ

く順位が入れ替わる中、七区内選手、九区赤崎(研)選手が前を走るチームをかわし四位に浮上、最終区の下池選手がそのままゴールし日間四位。総合順位では目標としていた四位には届きませんでした。Bクラス優勝を果たすことができました。

## 日置市関係者紹介(敬称略)

区分	氏名	所属
監督	船倉利幸	日置市役所
	今屋譲	日置市消防本部
コーチ	前屋敷満	日置市役所
	小園秀作	日置市役所
	高田敏寛	鹿兒島城西高校
	小園勇作	日置市消防本部
選手	徳重祐児	日置市消防本部
	有馬拓美	日置市消防本部
	篠原正大	日置市消防本部
	能勢勇作	日置市消防本部
	下池崎正	東市来中学校
	赤崎研	大栄総合教育システム
	早馬仁	陸上自衛隊国分
	中村泰士	志學館大学
	山下和也	志學館大学
	橋之口悟	志學館大学
	中間純一	志學館大学
	右田竜士	鹿兒島国際大学
	松枝拳	第一工業大学
	今藤克己	志學館大学
	船倉大輔	鹿兒島実業高校
	園田将二	鹿兒島実業高校
	有村優樹	鹿兒島実業高校
	内和也	鹿兒島商業高校
	山下大貴	鹿兒島城西高校
	松山逸馬	鹿兒島城西高校
大六野秀敏	鹿兒島城西高校	
高良昂宏	鹿兒島城西高校	
高迫寛	鹿兒島城西高校	
大吉村健人	鹿兒島城西高校	



▲大会2日目 3区を走る有村君

## 全国高等学校駅伝競走大会で優勝に貢献

十二月二十六日、京都市西京極陸上競技場で開催された第六十一回全国高等学校駅伝競走大会に、鹿兒島実業高校三年の有村優樹君(伊集院町出身)が出場し、見事鹿兒島県勢初の全国優勝の原動力となりました。

十二月二十六日、京都市西京極陸上競技場で開催された第六十一回全国高等学校駅伝競走大会にも鹿兒島県対抗駅伝競走大会にも鹿兒島県代表として出場、五区(8・5<sup>キ</sup>)を二十四分三十七秒と一位とわずか四秒差の区間二位の走りで見事な走りを見せました。今後の活躍が期待されます。

これに対して、一月十五日に行われた県下一周駅伝の激励会で、宮路市長が日置市長賞を贈呈しました。

また一月二十三日には、広島市で開催された第十六回全国都道府

# 「ともに学びあい 豊かな心でまちづくり」

## 日置地区生涯学習大会と日置市生涯学習大会を開催



▲東市来コーラス講座の皆さんによる美しい合唱が披露されました

平成二十二年度日置市生涯学習大会が一月二十九日、東市来文化交流センターで開催されました。

本年度は、日置地区・東市来地域の大会も兼ねて行われ「ともに学びあい豊かな心でまちづくり」をテーマに、社会教育関係や学級講座生など約五百人が参加。魅力ある生涯学習や、特色ある地域づくりについて学びました。

(伊集院・日吉・吹上地域も、それぞれ開催。関連記事P10)



▲終始笑いがあふれた野口たくおさんの記念講演



▲表彰を受けた北山岫吉さん

大会は、東市来ふるさと学園の皆さんによる「和太鼓」の演奏で始まり、息のあった演奏にたくさんの拍手が送られました。開会行事の後、日置地区社会教育振興会表彰や全国・九州・県表彰の伝達、日置市社会教育表彰が行われ、各地域で社会教育活動に貢献されている個人、団体に表彰状が贈られました。その後行われた学習成果の発表では、いちき串木野市の「学校応援団事業」と日置市の「読書活動推進計画」の紹介があり、講座生を代表して、日吉の大正琴、東市来のコーラス、吹上の日本舞踊、伊集院の三味線講座が日ごろの練習の成果を披露。いちき串木野市からも、マジック講座が出演し、プロにも負けない腕前を發揮してもらいました。

また記念講演もあり、MBC放送局のタレント野口たくおさんが「元気があれば何でもできる」と題して講演。鹿児島魅力のユーマラスにたっぷり話すと、会場からは笑いがあふれ、参加者は、野口さんから「元気」をたくさんもらっていました。

### 平成22年度日置地区社会教育関係 個人表彰(敬称略)

表彰団体・個人名	地 域
四元 明郎	伊集院
二渡 恒久	伊集院
谷山 宏明	日 吉
川原 修	吹 上

### 平成22年度各種社会教育関係団体等 全国・九州・県関係表彰(敬称略)

表彰項目	個人・団体等
日本PTA全国協議会表彰	岩崎 昌弘 (伊集院)
県子ども会育成連絡協議会表彰	松村 平 (日吉)
県教育委員会優良少年少女団体表彰	妙円寺6区子ども会 (伊集院)
県PTA連合会団体表彰	東市来地域PTA連絡会

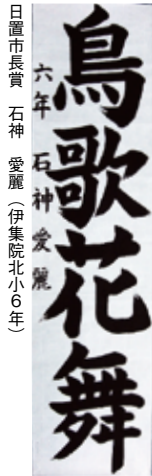
### 平成22年度日置市社会教育表彰 団体・個人(敬称略)

表彰団体・個人名	地 域	表彰団体・個人名	地 域
北山 岫吉	東市来	善福美智男	日 吉
内村 三郎	東市来	山口 義光	日 吉
野崎 恭弘	東市来	岡山 繁	日 吉
平松 利幸	東市来	手塚 英司	日 吉
宮原 陸	伊集院	平原 貞雄	吹 上
橋口 勇	伊集院	中馬 三志	吹 上
坂木 久光	伊集院	美山自治公民館婦人部	東市来
中原 基雄	伊集院	妙円寺小学校おやじの会	伊集院
松尾 幸男	伊集院	今田長寿会	吹 上
濱田代津子	伊集院	吹上地域生活学校	吹 上
加藤 悦郎	日 吉		

市内優秀受賞作品



日置市長賞 村尾 友香 (伊集院北中3年)



日置市長賞 石神 愛麗 (伊集院北小6年)



鹿児島県知事賞 上峯 憧 (土橋幼稚園)



鹿児島県知事賞 能勢 大輝 (伊集院小2年)



▲審査風景

南九州美術展 個性あふれる力作がずらり

第五十八回南九州美術展が開かれ、今年も美術部門に県内各地の幼稚園から高校までの二三八校から五、九八三点、書道部門に日置市内の小・中学校二三校から一、〇八二点の応募がありました。

同展は、昭和二十八年に「妙円寺詣り」で培われる武徳だけでは、人間が武骨になるので心構も兼ね備えた青少年を育てたい」との思いから故門松周一画伯が創始者となり始まったも

の。その後、昭和三十八年の第十回から「南九州美術展」と改称し、今日まで続けられている歴史ある美術展です。

一月二十五日に行われた審査会では、美術部門特別賞(四九点)、特選(八九点)、入選(五一八点)と、書道部門特別賞(一七点)、特選(三四点)、入選(七七点)が決定、二月十一日から二十二日まで中央公民館に展示されました。市内の特別賞受賞者、学校賞は表のとおりです。(敬称略)



▲展示作品を鑑賞する市内児童

◇美術の部

賞	部門	氏名	学校名
鹿児島県知事賞	描画	上峯 憧	土橋幼稚園
鹿児島県知事賞	描画	能勢 大輝	伊集院小2年
南九州美術展賞	版画	井上 征優	伊集院小3年
南九州美術展賞	描画	加藤 真心	日置小3年
南九州美術展賞	版画	脇 芳和	花田小6年
鹿児島県美育協会賞	版画	肥田 祐輔	妙円寺小5年
南日本新聞社賞	版画	益満 俊輝	妙円寺小6年
南日本放送賞	描画	山口 瑠優	伊集院北小2年
南日本放送賞	描画	吉村 幸翼	飯牟礼小6年
南日本放送賞	デザイン	東郷 里彩	伊集院北中1年
KTS鹿児島テレビ賞	描画	鳩宿 正樹	飯牟礼小4年
鹿児島読売テレビ賞	描画	淵脇 菜琳	湯田小3年
鹿児島読売テレビ賞	デザイン	坊野 春佳	吹上中3年
鹿児島県市議会議長会会長賞	描画	草野 翔平	湯田小4年
日置市長賞	描画	内村 萌華	伊集院北小3年
日置市長賞	洋画	西屋 はるか	伊集院高1年
日置市教育委員会賞	版画	森田 龍	花田小4年
学校賞 (全10校)			伊集院北小学校
			妙円寺小学校
			伊集院小学校
			飯牟礼小学校

◇書道の部

賞	部門	氏名	学校名
日置市長賞	条幅	石神 愛麗	伊集院北小6年
	条幅	村尾 友香	伊集院北中3年
日置市議会議長賞	八つ切	前 美咲	妙円寺小4年
日置市教育委員会賞	八つ切	松元 晴	湯田小1年
	半紙	横山 陽菜	伊集院小5年
日置市校長会会長賞	半紙	今村 圭吾	伊集院小4年
	半紙	今村 安里	伊集院中2年
日置市PTA連絡協議会会長賞	硬筆	瀬戸山友里	妙円寺小2年
日置市社会福祉協議会会長賞	八つ切	前 仁美	伊集院北中1年
南日本書道会賞	硬筆	松下 広空	伊集院小1年
	半紙	徳永 麻鈴	伊集院小5年
	半紙	徳田 裕季	伊集院中3年
	硬筆	福岡 里湖	伊集院北小2年
	半紙	相良 紅葉	鶴丸小3年
小倉博文堂賞	半紙	松嶋 晴香	妙円寺小3年
	半紙	福永 由朋	伊集院小6年
	半紙	今福梓奈乃	伊集院北小6年
	半紙		伊集院小学校
学校賞 (2校)			伊集院北中学校

# 「ストップ滞納！」

— 市税等の公平・公正を確保 —

## 家宅捜索を実施！！

昨年末から、納税に誠意の見られない滞納者に対して、警察官立ち会いのもと、家宅捜索を実施しています。

### ◆取り組み概要

再三の催告にも応じない個人および法人に対して、家宅捜索して動産を差し押さえます。

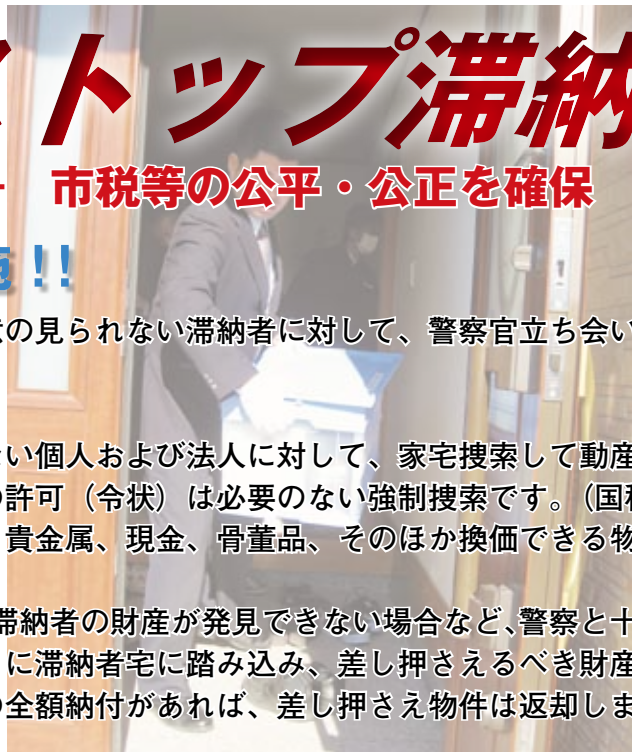
この捜索は、裁判所の許可（令状）は必要のない強制捜索です。（国税徴収法第142条）

動産とは、電化製品、貴金属、現金、骨董品、そのほか換価できる物です。

### ◆捜索の目的

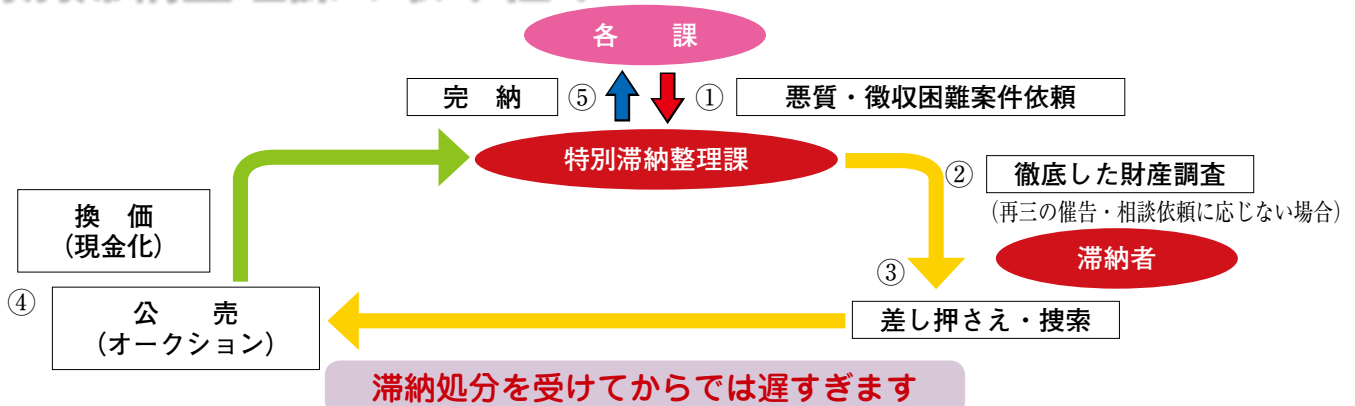
財産調査などにより、滞納者の財産が発見できない場合など、警察と十分連絡をとって強制的（滞納者の意思に関係なく）に滞納者宅に踏み込み、差し押さえるべき財産を捜すものです。

なお公売前に滞納額の全額納付があれば、差し押さえ物件は返却します。



▲捜索員（職員）が差し押さえ動産を撤出

## 特別滞納整理課の取り組み



市では、悪質な滞納者には毅然（きぜん）とした態度で対応し、納期内に納付していただいている大多数の市民との公平性を保つため、より一層滞納整理を強化します。

なお病気や失業・事業の経営不振など、やむを得ない理由で一時的に税金等を納期内に納付することが困難な方については、生活状況などを聞かせてください。

【キーワード：早めの相談】

## 県・市町合同公売会開催

県・市町合同公売会が2月2日、鹿児島県庁で開催されました。

合同公売会は今回で2回目です。鹿児島県と10市町が参加し、日置市も家宅捜索により差し押さえた動産を出品しました。

展示即売されるのは、いずれも地方税滞納者からの差し押さえた品であり、電化製品や日用・雑貨品など574点が出品され、入札・せり売りにより次々と落札されました。



▲大勢の人が参加した公売会

【お問い合わせ先】 本庁 特別滞納整理課 債権管理係 TEL 273-2111（内線 1116、1170、1171）

# その電話振り込め詐欺では？ 「カードをあずかります」に要注意！

警察官や銀行協会などをかたって、キャッシュカードをだまし取る手口で、預貯金を引き出される被害が増加しています。電話中や電話の直後にキャッシュカードを取りに来るので、考えたり相談したりする時間もないうちに被害にあっています。



## 《相談事例》

「警察官を名乗る人物」から、あなたの口座が悪用されていた。このままでは預金が下ろせなくなるので、「キャッシュカードを預かせてほしい」。今から銀行協会の職員をお宅に向かわせる。迅速な手続きが必要で「暗証番号を教えてください」といわれ、暗証番号を伝えた。その後、銀行協会を名乗る男が来たのでキャッシュカードを渡してしまった。

## 相談員からのワンポイントアドバイス

警察官や銀行協会などの職員を名乗り「口座が悪用された」「カードを預かる」などと言い、自宅まで来てキャッシュカードをだまし取り現金を引き出す悪質な手口です。

1. 警察官や金融機関職員などがキャッシュカードを預かったり暗証番号を聞いたりすることは絶対にありません。
2. キャッシュカードの暗証番号は安易に教えてはいけません。
3. 被害にあったらすぐに最寄りの警察署、または振り込み先の金融機関へ連絡しましょう。



## 振り込め詐欺被害額 100億円以上

振り込め詐欺の手口も年々巧妙化してきており、警察庁が発表した平成22年の振り込め詐欺の被害額は、キャッシュカードをだまし取る詐欺を含め100億円を超えたと発表しています。いわゆる『オレオレ詐欺』や『架空請求詐欺』による被害は今でも後を絶ちません。振り込む前に家族や知人に相談しましょう。

# 高齢者の被害が増加！

日置市に寄せられる消費生活相談の約4割は、65歳以上の高齢者です。高齢者の相談件数は増加傾向を続けており、契約購入金額も相談全体の平均に比べて非常に高額です。高齢者が消費者トラブルに巻き込まれるケースには、次のような特徴があります。

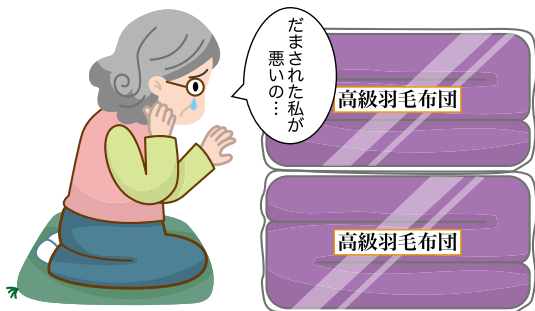
## 【特徴1】 だまされたことに気づきにくい

「わたしはだまされたことがない」と言う方も話をしていくと高額な契約をさせられている場合があります。

悪質業者はやさしい言葉で近寄り、高齢者の話し相手になってくれます。親しくなった販売員を慕って契約するケースもあります。疑うことを前提としない高齢者の中には、まさか自分がだまされているとは思わないことも多いようです。



## 【特徴2】 被害にあってもだれにも相談しない



被害にあったと自覚している方でも、だれにも相談しない場合が少なくありません。被害にあったことを恥ずかしく思い、家族に迷惑をかけたくない、だまされた自分が悪いと自らを責める方もいます。

また悪質業者の中には巧みなセールストークで不安をあおったり「だれにも話してはいけない」と口止めをしたりするケースもあります。

## 「おかしいな」「困ったな」と思ったら一人で悩まず相談を!!

このように高齢者をねらって、次々と「かも」にする悪質業者もいます。消費者トラブルをくい止めるためには、高齢者と日常的に接している身近な方々が、まず変化に気づき、相談機関につなぐことが重要になっています。

また日置市消費生活相談窓口では、市民が悪質業者による契約トラブルにあわないために、契約トラブルの事例や悪質業者の手口、その対処法などを分かりやすく説明する「出前講座」を実施していますので、お気軽にお問い合わせください。

## 【消費生活相談窓口】

本庁商工観光課(消費生活相談窓口直通) 273-2172 日吉支所地域振興課 292-2111  
東市来支所地域振興課 274-2111 吹上支所地域振興課 296-2111

※本庁商工観光課では、土・日・祝日を除き、消費生活相談員が対応します。



温もりあふれる  
**共生・協働の地域づくり20**



地区民が待望していた車が届きました。大勢が参加して、高山の地域づくりの発展と無事故を祈願しました（2月17日 高山地区公民館）

## 「住み続けたい」思いを乗せて 高山地区の取り組みから

「地区公民館を地区民の交流や生きがいづくりの場に」。東市来地域高山地区では平成21年にバリアフリー化された公民館を拠点に多彩な地域づくりを模索中。今年度の地域づくり推進事業補助金を活用して車両を購入、高齢者の利用促進を図ります。

高山地区は、日置市の最北部に位置し、県道仙名伊集院線が中心を貫く山間地域です。一三三帯二三五人が住み（三月一日現在）、高齢化率はおよそ65%。

平成21年度には高塚東、高塚西、野下、桑木野、郷戸、尾木場の地区内全6自治会を統合して高山自治会を発足させ、地区と自治会が同じエリアになりました。これまでの自治会は集落としてその機能を残し、自治会長は地区公民館長とは別に選任し、取り組む活動を明確に分けています。

### 将来を見すえて議論

地区公民館施設は、旧高山小学校校舎。昨年、施設の段差解消や調理室の整備などを図り、健康増進器具も導入され、地区民の交流や生きがいづくり拠点が本格的に始まっています。

「施設は使いやすくなったが行く手段がない」。地区高齢者の切なる思いは大きな地域課題です。地区では各地区公民館が身近な社会基盤整備に取り組む市の「地域づくり推進事業」を活用して地区内を運行する車両の導入を検討しました。「はじめに車ありきなのか」



鮫島会長に市長からカギが手渡されました

「取り組むべき事業を整理しよう」「乗らなくても維持費がかかる。必要なのか」「運転はだれでもできるようにしよう」。地区では車の購入に向け、何回も会議を開き、議論を重ねました。

そんな折、鹿児島県が進める「共生・協働のむらづくり支援事業」の採択を受けました。地区内外の多彩な力が協働するこの事業は、高山地区や同自治会の活動を超えた展開が広がっています。

そこで、事業の目的を明確にしようと「高山むらづくり協議会」を設立しました。協議会が取り組む事業は、むらづくりや、地区民の健康・福祉を維持・

発展させる事業、地域産物を生かした特産品の開発、販売の事業などです。会員は地区民と地区を応援する関係者。車両購入は、こうした経過を経て、決定されています。購入財源として、地域づくり推進事業費一四〇万円が充てられました。

協議会は、事業終了後を見ずえ、NPO法人化も視野に入れています。法人化を図ることにより、「非営利活動による福祉事業や地域での有償運送を手掛けていきたい」と協議会の鮫島会長は話します。

安全祈願に参加した地区民は「明日は車にお世話になるかもしれない。みんなで大切に使用して、高山に住み続けたい」と笑顔を見せました。



地区を挙げて車を歓迎



# 選挙特報

# 生かそう一票 わたしが主役

4月10日(日)は **鹿児島県議会議員選挙の投票日**です

投票時間 **午前7時から午後6時まで**

## ◎選挙権のある人

次の要件を満たす人で、選挙人名簿に登録されている人（選挙人名簿に登録されていないと投票はできません。）

- ★ 年齢要件 平成3年4月11日までに生まれた人
- ★ 住所要件 平成22年12月31日以前に日置市に転入の届出をした人
- ※ ただし、選挙期日までに県外へ転出した場合は、選挙権はなくなります。

## ◎期日前（不在者）投票

投票日当日に仕事や用務、病気や出産などの理由で投票所に行けない人は、事前に期日前（不在者）投票をすることができます。

入場券が郵送された後は、なるべく入場券をご持参ください。

- ★ 期間 4月2日（土）から4月9日（土）まで（土曜日、日曜日でもできます。）
- ★ 時間 午前8時30分から午後8時まで
- ★ 場所 日置市役所本庁、東市来支所、日吉支所、吹上支所（期日前投票は、本庁または各支所どこでもできます。）

## ◎不在者投票

- ★ 指定の病院、老人ホーム、そのほかの施設に入院、入所中の人は、施設内で投票ができます。院長や施設の管理者に申し出てください。
- ★ 重度の身体障がい者は、自宅で投票ができますが、一定の制限がありますので選挙管理委員会へお尋ねください。
- ★ 船員の方で選挙人名簿の登録証明書の交付を受けている人は、その証明書と船員手帳を提示すると指定された入港地の選挙管理委員会に船員用の不在者投票用紙の交付を受けて投票することができます。
- ★ 日置市の選挙人名簿に登録されている方で、市外（県内）転出された方は、日置市選挙管理委員会に投票用紙の請求をし、居住地の選挙管理委員会に不在者投票ができます。

## ◎字が書けない人は代理投票

身体の故障などで字の書けない人は、投票所において、投票管理者にその旨を申し出ると投票事務従事者が代わって記載します。

## ◎投票所入場券

入場券は4月1日以降に郵送する予定です。入場券を紛失しても、投票所で投票することができます。

## ◎平成23年1月1日以降に転入された方

平成23年1月1日以降に県内の市町村から日置市に転入した人で、旧住所地の選挙人名簿に登録されている人は、市町村が発行する「引き続き県内に住所を有する旨の証明書」（無料）が必要です。なお投票は、旧住所地の投票所となります。詳しくは選挙管理委員会までお問い合わせください。



◆選挙についての問い合わせ先 日置市選挙管理委員会 TEL 273 - 2111（内線1268）

# 豊かで誇りの持てる吹上地域に

吹上地域生涯学習大会・女性大会

吹上地域生涯学習大会と女性大会が二月五日、吹上中央公民館で行われました。

大会は、婦人会連絡協議会や更生保護女性会、商工会女性部など九団体が加盟する吹上地域女性団体連絡協議会が主催して、生涯学習大会と共催で開催されました。

各団体の代表者は、壇上でそれぞれ目標と今年度の経過報告を行い、団体の活動理念やメッセージを来場者へ呼びかけました。

また公民館講座などの終了証書授与や社会教育功労者表彰も行われ、学習成果の発表では、



▲女性団体による活動経過報告

ハーモニカ教室の生徒が生き生きとした表情で学習の成果を発表すると、会場からは、盛大な拍手が送られました。



▲笑いがあふれた日置市男女共同参画推進懇話会による寸劇



▲学習の成果を発表するハーモニカ教室の皆さん

# 一人一人が充実した人生を送ることを目指して

伊集院地域生涯学習フェア

「生きがいづくり まちづくり」をテーマに、伊集院地域生涯学習フェアが三月五日、伊集院文化会館で開催され、約六百人の参加がありました。

大会は「コールゆすいん」によるコーラスで開幕。参加者の皆さんと一緒に歌った日置市民歌が、会場で響きわたりました。

学習成果の発表では、青少年海外派遣事業に参加した山下真世さん（伊集院高校二年）と「チャレンジいおう島」に参加した宮下結衣さん（伊集院中二



▲右から学習成果の発表をした山下真世さんと宮下結衣さん

## 生涯学習の推進で「まちづくり人づくり」を考える

日吉地域生涯学習推進大会

日吉地域生涯学習推進大会が二月二十六日、日吉老人福祉センターで開催されました。

開会行事では、社会教育関係の表彰伝達が行われた後、公民館講座を修了した講座生代表に修了証書が手渡されました。

学習成果発表は「コール日吉」と日吉中二年生の男子生徒が日置市民歌を披露。その後、地区公民館講座の健康体操と、中央公民館講座のハーモニカの講座

生が、日ごろの学習の成果を堂々と発表すると、会場からは、盛大な拍手が送られました。

大会の締めくくりは、MBC パーソナリティーの宮原恵津子さんが「人生劇場、わたしが主役」と題して講演。呼吸トレーニングや滑舌訓練などを指導しました。また脳の使い方の違いを、女性と男性の会話に例えておもしろおかしく話すと、会場は笑いの渦に包まれました。



▲日置市民歌を披露する「コール日吉」と日吉中の生徒

年)の体験発表がありました。土橋地区の尾堂浩子さんは、健康体操講座で学んでいる様子を発表。舞台発表では、伊集院北地区と土橋地区の舞踊講座生が、日ごろの学習の成果を披露し、会場からは盛大な拍手が送られました。

また講演では、フォークシンガーのむかい治英さんが、さまざまな人権問題を歌と語りで講演。一人の人間として「共に生きるやさしさ」を持つことの大切さについて話しました。

## 心豊かな地域社会の創造を目指して



▲市民歌を歌う是枝みゆきさん

伊集院地域女性大会が一月十五日、中央公民館で開催され、各種女性団体から総勢二百三十二人の参加がありました。今年のオープニングは「みんなで市民歌を歌おう」と題して、是枝みゆきさんのリードと、大内山マキ子さんの伴奏で合唱が行われ、会場いっぱい市民歌が響きわたりました。

活動発表では、婦人会連絡協議会の南田ヤエ子さんが、女性の知恵と実践で、地域の力となるための婦人会活動の様子を発表。また男女共同参画推進懇話会による寸劇も披露され、男性の子育てへの参加について考えさせられました。

### 伊集院地域女性大会

## わたしたち女性が果たすべき役割を見直そう

東市来地域女性大会が二月十五日、東市来文化交流センターで開催されました。「心豊かな温もりのある地域社会づくりをめざして」をテーマに開催された今回は、オープニングで男女共同参画推進懇話会の寸劇「女（ひと）と男（ひと）支え愛!! inひおき」が披露されました。

大会は、母子寡婦福祉会の実践報告をはじめとした各婦人団体の活動発表や「地元市議との

語る会」の報告がありました。その後、美山にある友愛学園から大迫浩さんを講師に迎え「児童養護施設の現場から」と題し講演が行われました。

大迫さんは、現在の伊達直人現象にも触れながら施設を取り巻く環境の変化について説明。また「子どもが安全で安心して生活できる環境の中で、今後自立できる子どもを育てていくような取り組みでいきたい」と話しました。

### 東市来地域女性大会



▲施設の現状を話す大迫さん

## 楽しく優しい活動を未来へつなごう



▲日置小親子読書会の皆さんによるオープニング

日吉地域女性大会が一月十六日、日吉老人福祉センターで開催されました。

オープニングは、子どもたちに読書の楽しさを伝えようと、意欲的な活動を続けている日置小親子読書会の皆さんが、読書活動を発表しました。

講演では、陶芸家の西郷隆文さんが、自らの生い立ちや子育て体験談を話し、参加者は熱心に聞き入っていました。また日置市男女共同参画推進懇話会による寸劇もあり、男性も女性も一人の人間として能力を発揮できるよう、共に支え合うことの大切さを学びました。

### 日吉地域女性大会

## 日本伝統の職人技に挑戦

和紙づくり体験講習会が一月二十三日、せつぺとべひよし館でありました。

これは、鹿児島市と日吉地域で和紙工房を開いている、種子田幸廣さんが県文化芸術活性化事業を活用し行ったものです。

和紙づくりは、原料作りからスタート。参加者は、日本文化の継承・発展・創造活動を行っている紙すき師、田村正さん（東京都在住）の丁寧な指導を受けながら、和紙の原料（コウゾ）の

### 和紙づくり体験講習会

木）の皮をはいで、煮込み、和紙すきに挑戦しました。体験は初心者が多く、出来上がった作品に、とても感動していました。



## リサイクル活動部門で農林水産大臣賞を受賞

土橋小学校 (伊集院)

土橋小学校が一月二十八日、第十一回環境美化教育優良校等表彰事業のリサイクル活動部門で、最優秀校に選ばれ、農林水産大臣賞を受賞しました。

イクル活動を実施。ほかに中学校的PTAと連携しながら、環境についての学習に取り組んでいます。

同校では、長年ボランティアに取り組んでおり、福祉施設に車いすを贈るためのプルタブの回収や、途上国支援につながる書き損じはがき、ペットボトルキャップなどを集めています。またPTAもアルミ缶の回収や、年二回の資源リサ



▲右から総務委員長の新山純さんとボランティア委員長の坂口未称さん

## 税の役割、児童が学ぶ

伊作小学校租税教室

伊作小六年生のクラスで一月二十日、租税教室が行われ、講

師を務めた市役所市民税係の職員が、税の仕組みや役割を説明しました。

授業は、DVDで税の大切さを学んだ後、講師の準備した五問の〇×クイズに挑戦、ちよつと難しい税金の話しを真剣に聞いていました。

授業を受けた榎木誠弥君は「税にはいろんな種類があつて、ないと困るものだと分かつた」と話し、税金の役割を実感した様子でした。



## 町中に広がる芸術を堪能

吹上ワンダーマップ2011

二月十九日から二十七日にかけて、吹上地域野首地区を中心



に、地域密着型アートイベント「吹上ワンダーマップ2011」が開催されました。このイベントは、芸術による地域振興をテーマに開催されているもので、旧野首小跡にアトリエを構える「情熱家」博多和博さんを実行委員長に、県内外から二十人のアーティストが参加。さまざまな芸術を吹上地域の商店街や温泉街で提供しました。来場者は、野首地区を出発点に吹上地域を巡りながら身近に

## いにしへの教え、楽しく学んで

「日新公いろは歌」カルタ取り大会

いろは歌カルタ取り大会が一月二十三日、吹上中央公民館で

行われました。

日新公顕彰会(池上成年会長)が主催して行われたこの大会は、今年で六回目。吹上地域の各小学校から二十八人の児童が参加しました。

参加者は二学年ごとのクラス別に分かれ、読み手が上の句を読み上げ、声に耳をすませながら、真剣なまなざしで競技に挑んでいました。



▲サブ会場となった温泉旅館



▲ガソリンスタンドに描かれたアート

芸術に触れ、アートの輝く町をゆつくり堪能しました。



結果は以下のとおりです。(敬称略、優勝のみ)

- 一・二年の部 下園晃洋 (和田)
- 三・四年の部 有馬朱香 (花田)
- 五・六年の部 内田京香 (伊作)

## にぎわいのある施設づくりを目指す

### 指定管理者指定通知書交付式



平成二十三年四月から新たに「B&G東市来海洋センター」と「東市来庭球場」「東市来相撲場」の指定管理者に決定した(株)日本水泳振興会(青木守喬代表取締役)への指定通知書交付式が一月二十六日、市役所で行われました。

式では、宮路市長が「住民サービスの向上をさらに高めるため、今回より改めた五年間の趣旨を十分理解していただき、市民の皆さまに喜んでいただける

よう、さらなる経営努力をしていただきたい」とあいさつ。青木代表取締役が「これまでの三年を土台に、新しい挑戦と、にぎわいのある施設づくりを目指して、これからの五年間さらに頑張っていきたい」と力強く決意を述べました。

指定期間は平成二十八年三月までの五年間。民間活力を生かした一層の活性化に向け、今後ますますの発展が期待されます。

## 元気に笑顔で楽しく老後を送るために

### 日置地区高齢者クラブ交流研修会

日置地区高齢者クラブ交流研修会が二月一日、中央公民館で開催されました。

当日は、会員約百七十人が参加、大西早苗会長のあいさつ

の後、活動事例発表があり、伊集院支部の上妻勲事務局長と寺脇単位クラブの野上政人会長、また伊集院支部の山崎リツ子女性部長が、それぞれ日ごろの活動状況を発表しました。

その後、伊集院支部女性部に

よるアトラクションが行われ「いきいきクラブ体操」と「伊集院音頭」が披露されると、会場には手拍子が起こり大いに盛り上がりました。

また日本教育カウンセラー協会鹿児島県支部代表石塚勝郎さんの「老いを愉しむ」と題しての講演もあり、元気に笑顔で老いを楽しむことの大切さを話すと、参加者は、熱心に聞き入っていました。



▲事例発表をする野上政人さん

## ぜったいにだまされたくないで！

### 振り込め詐欺ゼロの日キャンペーン



▲チラシを配る城西高校の生徒

振り込め詐欺防止キャンペーンが二月十五日、伊集院駅前

ありました。

このキャンペーンは「毎月十五日の振り込め詐欺ゼロの日」の一環として行われたもので、鹿児島城西高校の生徒十一人と日置警察署、伊集院地域の民生委員児童委員らが「振り込め詐欺にだまされたくない」と呼び掛けながらチラシとチョコレートを配布しました。

振り込め詐欺は、手口が巧妙化しています。少しでもおかしいと思ったら、最寄りの警察署に相談しましょう。

## 浜辺に横たわる巨体に驚き

### 小野浜海岸(吹上)

一月二十六日、小野浜(吹上)の浅瀬にマッコウクジラが打ち上げられました。残念ながらクジラはすでに死んでおり、近くの浜に埋設されました。

かごしま水族館職員が調査したところ、体長十六・八メートル、体高四・五メートル、推定体重六十トンのオスとみられ、漂着した理由などは不明ですが、隣接の南さつま市でも同月八日に二頭、二十六日にも三頭が打ち上げられています。



# 未来に希望と誇りを持てるものに

## 平成22年度日置地区認定農業者交流会

平成二十二年度日置地区認定農業者交流会が一月二十日、いちきアクアホール（いちき串木野市）で行われました。

交流会では、日置市家族経営協定調印式が行われ、東市来地域の廣盛勝義さんと吹上地域の西園一幸さんの二家族が新たに協定を締結。東市来地域の久保哲夫さんと前田辰郎さん、吹上地域の本山拓郎さんの三家族が前回の協定書を見直し、新たに協定を締結しました。

家族経営協定とは、農業に携わる全世帯員が、意欲と生きがいを持って農業経営に参画できるように、一人一人に役割分担を決め、経営方針や報酬、休日などの取り決めを行うものです。



その後、研修会が行われ、いちき串木野市の西美香さんによる海外農家研修の報告や、日吉地域の二石雅充さんによる就業事例発表がありました。

また「農業経営の円滑な引き継ぎのために」と題して、農業経営コンサルタントアグロサポート代表の志渡和男さんの講演も行われ、参加者は熱心に聞き入っていました。



▲事例発表をする二石さん



# 甘い香りでいっぱい、今年も出来栄え上々

## 市イチゴ果実品評会

市の主要農産物であるイチゴの出来栄えを競う、イチゴ果実品評会が二月二十二日、中央公民館でありました。

栽培技術と品質向上、消費拡大を目的に開かれているこの品評会は、今年で三回目。四十五人の農家が「さがほのか」を中心に「さつまとめ」や「とよのか」など三品目、四十六ケースを出品しました。



生産者自慢のイチゴがずらりと並び、甘い香りに包まれた会場では、県農業開発総合センターやJA県経済連、市場関係者ら審査員が一つ一つ丁寧に回り、糖度や色つや、重量などを厳正に審査しました。

- 審査結果は、次のとおりです。  
(敬称略)
- 一位 宇都 隆秋(伊集院)
  - 二位 山下 照雄(伊集院)
  - 三位 片平 清美(東市来)
- 部会長賞 鶴田さゆり(伊集院)

# 海面滑走！華麗な技の数々を披露

## 海童・鹿兒島チャレンジ2011

二月十一日から十三日までの三日間、NPO江口浜ビーチサービスマスター主催の海童・鹿兒島チャレンジ2011（ウインドサーフィン大会）が、初日は入来浜会場で、二日目と三日目は江口浜会場で開催されました。

大会は、強風のためプロのウインドサーファーでも風をつかむのが困難なコンディションでしたが、そこは腕の見せ所と言わんばかりに日ごろ鍛えたダイナミックなジャンプや、スピード感あふれる波乗りを披露しました。

今回で十三回目を数える本大会には、県内外からプロ・アマ合わせて五十人がエントリー。それぞれ巧みに風を操り、素晴らしいパフォーマンスを披露しました。

雪の降る大



変な天候の中での開催となりましたが、大勢の観客が訪れ、九州ではなかなか見ることのできないプロのパフォーマンスを堪能しました。

# 力のこもったプレーで火花を散らす

いじゅういんカップドッジボール大会



第十二回いじゅういんカップドッジボール大会が二月十三日、伊集院総合体育館で開催され、各チームの選手たちは、力のこもったプレーを見せて火花を散らしました。

大会には、伊集院地域や東市来地域の各小学校から四十二チーム、六百五十人を超える児童が出場。応援に訪れた保護者らは、大きな拍手と歓声を上げていました。

コート上では、素早くパスを回したり、相手コートめがけて力いっぱいボールを投げたりし

ながら、機敏に動いていました。小学五・六年生のAパートと四年生以下と女子のBパートに分かれて争われた結果は、次のとおりです。(敬称略)

- 【Aパート】
- 優勝 北のたけし軍団伊集院北小
- 二位 伊小6年1組IJN16(伊集院小)
- 三位 伊小オールインワン(伊集院小)
- 三位 妙小・ジンベイザメ(妙円寺小)
- 【Bパート】
- 優勝 妙小ゴールデンガールズ(妙円寺小)
- 二位 アタックファイターズ(伊集院小)
- 三位 ミラクル北小魂(伊集院北小)
- 三位 ウルトラパンマン13(妙円寺小)

# 少年剣士が気合の一本

建国記念剣道大会

建国記念剣道大会が二月十一日、吹上浜公園体育館で開催されました。

この大会は、永吉南郷会(本田哲郎会長)が主催して行っているもので、今年で四十二回を数える歴史ある大会です。

大会には、小学生の部に十八チームと中学生の部に十二チームが参加、それぞれ団体戦と個人戦が行われました。

会場には、寒さを吹き飛ばすかのように、元気いっぱい選手の声が響きわたり、日ごろの練習の成果を発揮して勝負に挑んでいました。

市関係の結果は次のとおりです。(敬称略、優勝のみ)

- 中学校団体戦 伊集院剣心館
- 小学校個人戦 牧枝和志(四年)
- 小学校個人戦 古川征矢(六年)
- 中学校個人戦 東幸太郎(二年)



# 笑いの世界を裏から見れば

日置地区講演を聴く会



鹿屋市出身の落語家、桂竹丸さんによる講演会が一月二十一日、中央公民館で開催されました。

これは「日置地区講演を聴く会」の主催で行われたものです。竹丸さんは「笑いの世界を裏から見れば」という演題で講演。日常の中での笑いを語りながら、随所にネタを盛り込んだ話が展開され、会場は笑いの渦に包まれました。

# 巧みな足技で熱戦を展開

Fカップフットサル大会

第十四回Fカップフットサル大会が一月二十三日、吹上浜公園体育館で開催され、県内各地から十六チームが出場し、熱戦を繰り広げました。

フットサルはコートが狭く、攻守の入れ替わりが早いため、めまぐるしい攻防も魅力の一つ。専用のボールもバウンドしにくい構造になっており、ボールを扱う高度な技術が必要になります。

大会には、県のリーグ戦で本格的に取り組んでいるチームから、職場の同僚などで組織するチームまで幅広く参加。素早い動きやボールさばきなど、ハイレベル



な戦いが繰り広げられました。結果は次のとおりです。(敬称略)

- 優勝 Fukkyage(日置市)
- 2位 KFC



みんなでひろげよう！「元気な市民づくり運動」  
**介護予防・健康づくり大会**  
 ～生涯現役で豊かな人生を過ごすために～



元気な市民づくり運動  
 イメージキャラクター  
 梅太郎

平成 22 年度介護予防・健康づくり大会が 1 月 29 日、伊集院文化会館で開催されました。大会には約 450 人が参加、活動体験発表や歯科衛生士による健康劇などが行われ、自分の健康を見直す良い機会となりました。



**特別講演 「認知症になってもいきいき生きる」**  
 ～若年性認知症を生きる本人と家族からのメッセージ～  
 足立昭一氏・由美子氏



昭一さんが若年性アルツハイマーと診断され、夫婦で病気を受け入れるまでの苦悩と葛藤（かっとう）、ぶつかり合いでできた溝が徐々に埋まり、きずなに変わっていく様子などが語られました。由美子さんの支えや、本人の努力により前向きな気持ちを取り戻した昭一さんが「だれかの役に立ちたい」とデイサービスでの仕事を始め、さらにいきいきと暮らしている姿が印象的でした。

**\* 活動・体験発表 \***

- 「地区公民館で行う地域の健康づくり活動」  
 伊集院地区公民館長 坂ノ上 日出二 氏
- 「がんを乗り越え、塩づくりで地域おこし」  
 吹上地域 宮本 哲哉 氏
- 「90歳！若さの秘訣！  
 介護保険サービスを利用して自分らしく暮らす！」  
 東市来地域 高橋 龍雄 氏



いつまでも住み慣れた地域で、いきいきと暮らしていくための秘訣（ひけつ）が、たくさん盛り込まれた活動・体験発表は、会場の皆さんに元気と勇気を与えてくれました。

いきいきクラブ体操を披露



歯科衛生士による健康劇



展示コーナー







このコーナーに掲載を希望されない方は手続きのときに、お申し出ください。



2月受付分 (敬称略)

**伊集院地域**

(出生児)

長濱 大司 妙円寺五区

中尾 亮太 立野

田畑 佑介 立野

山平 義幸 麓東

濱元 成二 妙円寺九区

馬場 嘉孝 郡下

松林 竜也 麓東

西田 孝洋 麓東

藤田 政征 瀬戸内

松元 拓也 向江町

中窪 莉緒 徳重東

高良 海葵 妙円寺九区

**東市来地域**

(出生児)

中道 将治 麓下

藤田 祥平 麓下

下池 光 上野西

吉田 一輝 北山

鍛冶屋 健華 城之湯

南之園 瑛介 田之湯

**日吉地域**

(出生児)

平田 華之佳 瑞穂

吹上地域 (出生児)

岩井 佑輝 南湯之元

鶴狩 幹希 南宮内

菅田 祐樹 南宮内

**伊集院地域**

(故人) 2月受付分 (敬称略)

田代 武憲 郡上 (自治会)

宮内 まり子 猪鹿倉

山口 文三 朝日ヶ丘

徳満 利子 銀天通

吉留 トシ子 上方限

内 ユキエ 上方限

竹元 ミネ 猪鹿倉

石川 三千夫 下神殿二区

北之園 美俊 銀天通

佐藤 行儀 下方限

福元 フチ子 妙円寺一区

和 田喜久子 飯牟礼上

徳永 純春 上方限

久保 正文 妙円寺七区

富山 貴大 郡下

荻 未 恋之原

奥 慎一郎 妙円寺二区

姥 慎シヅエ 宮脇

寺田 シヅエ 下神殿四区

前之園 イツ子 麦生田

内立 輪嗣男 荒瀬

高島 高 妙円寺七区

西郷 正一 妙円寺七区

東市来地域 (故人) (享年) (自治会)

切手 タチ子 堀内

赤崎 敏子 杉之迫

迫 政義 赤崎

迫 陸治 駅前

橋口 サエ子 中央

北山 キエ子 北山

曾木 忠成 田之湯

中原 武二 柿之迫

久保 香 萩

追 純子 中央

外園 サチ子 麓上

折田 マツエ 下養母上



2月受付分 (敬称略)

**日吉地域**

(故人) (享年) (自治会)

橋上 イネ 草原

下野 キミ子 中区

山内 次男 柿の谷

徳永 クニ子 青松園

満尾 千代 帆之港

吹上地域 (故人) (享年) (自治会)

松山 禮子 南宮内

和 田フミエ 浜田

田中 テル子 中和田

井前 カヨ子 下草田

橋村 守 坂元

鎌田 勝之 西本町

今村 勲 下上寿荘

大薄 一幸 上田尻

上野 ツヤ子 上田尻

内野 妙子 助代

上之濱 ツマ 永吉東

地頭所 和子 南湯之元

里園 シクニ 今田

坂口 ミシキ 上与倉

軸屋 ミシキ 上田尻

上村 政次 上田尻

久保 久子 城之町  
濱崎 清人 元湯  
上盛 清子 赤崎  
留盛 子 田代  
吉永 好子 中伊作田  
松田 純孝 中央  
永山 トミエ 永山

※訂正とおわび  
広報ひおき2月号の記事中に誤りがありました。  
次のとおり訂正しておわびします。  
P2 消防出初式 (原消防協会日置市部15年動続章)  
P15 さつま狂句 (吹上さざなみ会)  
池上 優子

**「南さつま火葬場」使用料金改定のお知らせ**

平成23年4月1日から南さつま火葬場使用料の料金が改定されます。

南さつま火葬場使用料は、平成9年の改定以来、据え置きとなっておりますが、運転管理費増額によりやむを得ず改定することになりました。市民の皆さまの、ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

**【お問い合わせ先】**

南薩地区衛生管理組合

事務局 TEL 0993-53-7730

本庁市民生活課 TEL 273-2111

吹上支所 市民課環境衛生係 TEL 296-2111

区分		火葬場使用料	
		現行	改定後
管内	大人 (13歳以上)	4,000円	8,000円
	小人 (13歳未満)	3,000円	6,000円
	死産児	2,000円	4,000円
	改葬遺骨	2,000円	4,000円
	四肢	2,000円	4,000円
管外	出産汚物	200円	1,000円
	大人 (13歳以上)	30,000円	40,000円
	小人 (13歳未満)	22,000円	30,000円
	死産児	11,000円	20,000円
	改葬遺骨	11,000円	20,000円
	四肢	11,000円	20,000円
出産汚物	1,500円	3,000円	

(管内) 日置市 (吹上町の区域に限る) および、南さつま市 (坊津町の区域を除く) の区域

(管外) その他の区域



たはら よしはる  
田原 嘉治さん〔63歳〕

吹上町湯之浦（南湯之元自治会）

- 南湯之元自治会長
- 吹上地域民生委員・児童委員 ほか

### 地域を巻き込んだ環境づくりに努めていきたい

「わたしの地域活動の肩書きは、いつの間にか増えていました」と話す田原さんは、十年ほど前に自治会長を引き受けたことがきっかけで、さまざまな役を受けるようになりました。今では、いきいきサロンの代表や民生委員・児童委員、運動普及推進員などを務め、地域づくりの中心的な役割を果たすほか、市の農業委員や消防委員なども務めます。

地域では毎年三月に、健康づくりに地域資源を活用しようと「吹上温泉ウォーキング大会」を開催しています。始めたころは少なかった参加者も、年を重ねるに連れ徐々に多くなり、平日開催にもかかわらず、今年は百五十人ほどの参加がありました。大会当日の昼食は、調理師の資格を生かして焼きそばを準備。その後の反省会でも、自らが腕を振るって料理を作ります。「イベントに大勢の人が来てくれて笑顔を見せてくれたり、喜んでくれたりすると、うれしさで疲れも吹っ飛びます」また「仲間との活動が元気の源です」と話し、笑顔を見せます。

このほかにも、毎年八月に地元の温泉広場で行われる「温泉祭り」や毎月行う「いきいきサロン」なども、地域を盛り上げたいと精力的に活動し忙しい日々が続きます。でも「やっぱり、地域の力は素晴らしいものがあります。みんなが力を合わせ、積極的に活動してくれるので助かっています」と話し、苦労は感じさせません。

「何にしても、遊び心を持って楽しまないと長くは続きません」「これからも仲間とともに、これまで以上に地域を巻き込みながら、住んでよかったと思えるような環境づくりに取り組んでいきたいです」



ほまれ  
寺園 誉くん（4歳6カ月）

父 秀人さん 母 直美さん  
（東市来町長里）

#### ■おとうさんから

この先何があっても、大きな愛で受け止めるぜ！ さあ、こい！！

わんぱく  
直送便



れい  
近藤 怜くん（1歳5カ月）

父 正基さん 母 由希さん  
（東市来町湯田）

#### ■おかあさんから

わが家の宝物の怜くん！  
たくさん遊んで、たくさん食べて大きくなあれ。

元気のある  
お子さんの写真を  
募集しています。

市内に在住の6歳以下のお子さん  
①氏名②生年月日③保護者氏名④お子さんの近況⑤お子さんへのコメント  
⑥広報へのご意見⑦連絡先を添えて、市役所総務企画部企画課（住所は  
末へ）までお送りください。



## ギャラリー 私の作品展

### 『水墨画』

松田 恵美子さん(84歳) 日吉町日置

友達をつくりたいと水墨画講座に入って12年目。今では、すっかりその魅力に引き込まれました。「講座は月2回、談笑したりお互いの作品を鑑賞したりしながら、和気あいあいと楽しめるのがいい」と笑顔で話します。「水墨画は、描くものの特徴のとらえ方や調墨、構図の取り方など墨色の濃淡だけで表現をださなければならず、難しいところも多いですが、それが楽しい」と松田さん。また「年齢や経験は、まったく関係なく始められるのも魅力のひとつ」と話します。先月は、鹿児島市で開催された、県民文化フェスタにも作品を出品することができました。「これからも講師の芝先生や、講座生のみんと楽しみながら続けていきたいです」



## 『東北地方太平洋沖地震』にかかわる義援金について

3月11日に発生した『東北地方太平洋沖地震』により被災をされた方々、ご家族の皆さまに、心よりお見舞いを申し上げます。

日置市では『東北地方太平洋沖地震』により被災地支援のために3月14日から義援金を受け付けています。

皆さまの善意で集められた義援金は、日本赤十字社を通じて、被災地の復旧に役立てていただきます。

義援金箱は、市役所本庁市民生活課および各支所市民課窓口を設置してあります（市では義援金受付用口座の開設は行っておりません）。

皆さまのご理解とご協力をよろしくお願い致します。

また日置市社会福祉協議会でも義援金の受付を行っています。義援金にかかわる領収書が必要な方は、お手数ですが社会福祉協議会までお越しください。

なお、義援物資につきましては、被災地の受け入れ態勢が整っていないことから、今後の被災地の状況を見極めながら対応してまいります。

(注意) 携帯電話等での悪質なチェーンメールや義援金詐欺が増えているようです。くれぐれも被害にあわないよう注意してください。

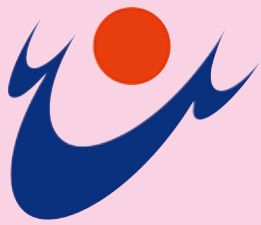


## 私の進む道

吹上中学校 三年 坊野 春佳さん

今、私は受験生として、人生の一つの岐路にたっています。「志望校を決める」という事は、ただ単に自分が行きたいからという訳にはいきません。その高校に行つてから、その先で自分は何になりたいのかという「その先」が大事になってくるのです。それは、自分の将来に踏み出すための大事な一歩になるともいえません。しかし、自分が本当にしたい事を導き出すのはとても難しい事です。

今の私にも夢はありませんが、本当にそれでいいのか考えるのと、自分で分かんなくなってしまうことがありません。それに道を進んでいく中で夢が変わることも出てくると思います。でも、夢を持たなければ良いという訳ではありません。夢は、私たちがこれからの人生の中で、道をきりひらいていくための大事な目印になると思います。後悔することがないように、今ある自分の夢を叶えてみせるという意気込みで、できる限りのことをしていきたいと思えます。



## 鹿児島県日置市

### 市の人口(住民基本台帳)

総人口	51,453人(△130)
男	24,087人(△84)
女	27,366人(△46)
世帯数	22,431(△88)

3月1日現在( )は前月比

東市来地域	12,564人
伊集院地域	24,555人
日吉地域	5,454人
吹上地域	8,880人

### 市の面積 253.06km<sup>2</sup>

### 今月の表紙



### 「32年ぶりに日間優勝果たす」

第58回東下一周駅伝が2月19日から23日まで開催され、日置チームは地元入りとなる大会2日目に、32年ぶりとなる日間優勝を果たしました。

(鹿児島県東下一周市郡対抗駅伝競走大会) P2関連記事

### No.71 平成23年3月号

発行/日置市役所

総務企画部企画課

〒899-2592

日置市伊集院町第一丁目100番地

TEL 099 (273) 2111

FAX 099 (273) 3063

東市来支所

TEL 099 (274) 2111

日吉支所

TEL 099 (292) 2111

吹上支所

TEL 099 (296) 2111

http://www.city.hioki.kagoshima.jp/

日置市の最南端、吹上支所から南へ約三キロに位置し、和田地区公民館を構成する七自治会の一つ下和田自治会。平成二十三年三月一日現在で、六十七世帯、百四十一人が暮らしています。



▲秋祭りはみんなで楽しく親睦(しんぼく)を深めます

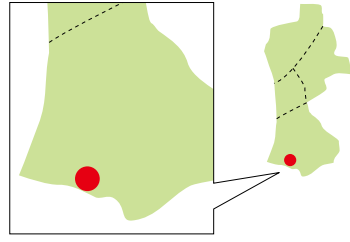


▲ソバ祭りではバンド演奏を披露する青壮年部

そば祭りは、ソバの収穫に合わせて、十二月に開催。当日は、地区公民館の調理室でソバを打ち、参加者に食べてもらいます。このほかにも、集落内の田んぼで、テニスボールを使った「田んぼゴルフ」を実施、敬老会も地域みんなでもてなそうと、三年前から、日曜日開催に変更しました。

鬼火たききは、子ども育成会を中心にしていますが、育成会員は小、中学生合わせて五人と少なく、準備から後片付けまで自治会全体で取り組んでいます。末から降った大雪のときは、青壮年部で集落内の道路や水路などを点検し、自動車や人が通行できるように、竹や倒木などの除去を行いました。自然が多く残り生活環境にも恵まれた下和田自治会。少子高齢化が進む地域ですが、これからも、どうしたら人を呼び込めるかを考えながら、みんなが一緒になって楽しめる活動に取り組んでいきたいです。

## わが地域



下和田自治会(吹上地域)



▲妹尾正信会長

## 下和田自治会(吹上地域) 自主的な話し合いにより明るく住みよい地域

何事にも地域一体となって取り組めるように、二カ月ごとに運営委員会を開催、また運営に当たっての悩みや、問題点をすぐに解決できるように、毎月第二土曜日には、青壮年部全員が集まり、部会を開いて話し合いを重ねながら活動しています。

夏祭りははじめとする地区の行事には積極的に参加、昨年の八月に行われた夏祭りでは、

は、青壮年部を中心に一カ月前から踊りを練習し、ステージで披露しました。この夏祭りでの踊りは、レパートリーを増やそうと毎年、新しい曲に挑戦し、自治会の行事で披露して楽しんでもらっています。



▲堀川の中洲のアシの草払いは2年ぶりに実施しました